

ファミリー family support サポート通信

手助けが欲しいあなたと手助けをしたいあなた
“困ったときはお互いさま”のネットワークを
このまちにひろげてみんなでしあわせに！

平成18年3月発行 第8号

1

平成17年度もたくさんの方のご協力で、援助活動や保育講習会、交流会を充実させることができました。ありがとうございました。

平成18年度保育講習会は、京王線沿線の方々も参加しやすいように、いままです実施していなかった高幡地区開催を予定しています。

「保育援助をしたいが講習会に出られない」と思っていた方々のご参加をお待ちしています。保育講習会は6月、10月、2月を予定しています。6月の保育講習会は「広報ひの」4月15日号で詳しくご案内します。



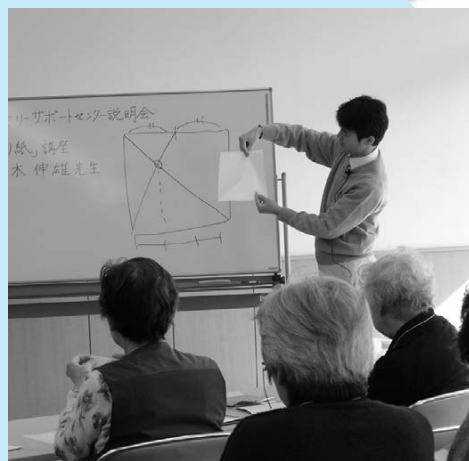
保育サービス講習会

「体と心の発育 母親の情緒不安定と子どもの発達障害」
東京えびすさまクリニック 精神科医 山登敬之氏



保育講習会

日野市立保育園 看護師による「子どもの世話」で、新生児の人形を抱いて。



公開講座「たのしい折り紙」で、月刊「おりがみ」編集長 青木伸雄氏から、よく飛ぶグライダーや人気のキャラクターの折り方を教わりました。



交流会では日野市立保育園の園長先生より、最近の親子の様子、手遊びや絵本の紹介をしていただきました。

平成18年度の保育講習会は
6月・10月・2月
を予定しています。

日野市ファミリー・サポート・センター

〒191-0062 日野市多摩平2-9 多摩平の森ふれあい館 2F

ひとりで悩まず困ったらまずお電話を tel&fax 042-589-7616



どんな活動でしたか？ 「2ヶ月のお子さんを1ヶ月間サポート。」

依頼会員 Kさん

「ファミサポを利用した訳は？」

生後2ヶ月の子はまだ首がすわっていないし、冬の寒い時期なのでお風呂からあがったらすぐに服を着せてミルクを飲ませてくれる人が必要でした。また上の4歳の子と下の2ヶ月の子と一緒に風呂に入っていました。下の子に泣かれることもあり落ち着いて入浴することができませんでした。

「どんな感じでサポートしてもらえましたか？」

私が子ども二人と一緒に風呂に入り、洗い終わったらお風呂の呼び出しボタンで提供会員さんに知らせ、2

ヶ月の子の体を拭いて服を着せてもらい、ミルクを飲ませてもらいました。

「助かったなあという点は？」

提供会員さんがとても赤ちゃんに慣れていて、ミルクを飲ませながらそのまま寝かせていただいたこともあり。また以前は下の子を泣かせたまま入っていたので、可哀想と思いながらも上の子に「早くしなさい」と叱ってしまうこともあり、自分も落ち着いて入ることができませんでした。下の子のサポートに入ってもらいましたが、結果的に上の子にもとても良い形になりました。

提供会員 Iさん



お友達に「赤ちゃんのお世話大変じゃないの？」といわれましたが、毎回赤ちゃんの顔を見るのが楽しみで、全然そんな風には思いませんでした。お母さんがお風呂から上がられるまで泣いていることもありましたが、そんなときにお母さんから「赤ちゃんは泣くのが仕事だし、夫に手伝ってもらったときも泣いてましたから。」といていただいたので、安心して活動できました。上のお子さんは私の孫と同じ年なので、孫が増えたような気持ちで本当に楽しく活動させていただきました。

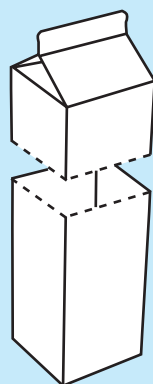
作ってみよう！



牛乳パックで
積み木づくり

子どもとの時間を長く感じるか短く感じるかは、ちょっとした手遊びなどの工夫で代わってきます。また身近なものでもおもちゃができますよ。

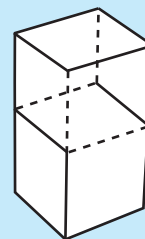
①



底から14cm

牛乳パックの底から14cmのところで切り離す。

②



上から7cm
点線の部分の縦と横に
切り込みを入れる。

牛乳パックの向かい合う角の線に沿って、上から底に向かって縦に7cmの切り込みを入れる。そのまま横にも7cmの切り込みを入れる。

子育て ヒント!

保育サービス講習会には子育てに関するヒントがたくさんつまっています。その中からピックアップしてご紹介します。

ヒント! 「遊びはひとつずつ」

一度にたくさんのおもちゃを出すのではなく、飽きたらいったん片付け、またほかのおもちゃを出すようにすると、お子さんが集中して遊べます。

ヒント! 「体調のポイント」

子どもの体調は急変する場合があるので、それを知るポイントは「顔色」「機嫌」「食欲」「排尿」「排便」。変化を見逃さず、適切な対応や応急措置をすることが大切です。

ヒント! 「ケンカも大事」

幼児期にケンカをするのはとても良いことで、人の気持ちを読み取ったりと、情緒の発達にも大切なものです。また気持ちが落ち着いたら「どうしてそうなったの?」と子どもの言い分を聞いてあげましょう。

ヒント! 「子どもの成長」

「0~1歳」・・・

指差しや視線でコミュニケーションを取るので、見落とさず言葉にして反応してあげましょう。

「1歳半」・・・

自分がわかってくる。自分と他人の所有物が分かる。

イヤという言葉がおおくなる「1歳半」。

「2歳」・・・

「2歳」はこだわりが強く自分の意思を通そうとする「魔の2歳児」。子どもの気持ちを受け止め、なかなか靴をはかない時などは2足見せて選ばせるのがコツ。

「3歳」・・・

自己主張が強くなる「わたしがわたしがの3歳児」

「4歳」・・・

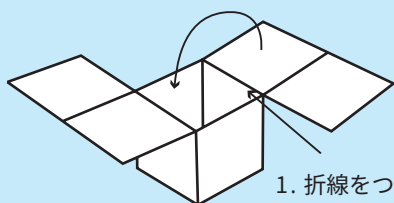
「4歳」は折り合いの自己主張を学ぶ年齢。我慢ができたり、相手への思いやりの心が芽生え、状況判断ができるようになります。

「5歳」・・・

理由がわかり、めあてや見通しがもて社会性が育つようになります。

③

2. 内側に折る。



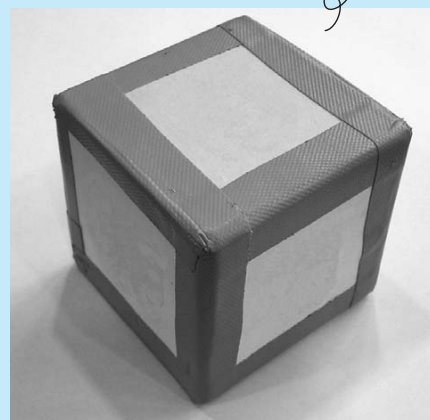
1. 折線をつける。

内側に折りやすいように折り線をつける。フタをするように内側に折り、ボンドでのりづけし立方体を作る。

④

色画用紙を6面に貼り付ける。仕上げに角にカラーの布（ガム）テープを貼る。角を安全のため、少しつぶして丸くしておく。面に好きなイラストを描いてできあがり。

完成!



大切なお知らせ

事前打合わせのやり方を少し変更します 事前打合わせはアドバイザー同席で…

「事前打ち合わせ」は会員同士が初めて出会う貴重な場です。平成16年に日野市女性社会事業協会からNPO市民サポートセンター日野に運営が移行したときに「事前打ち合わせをできるだけ会員さん同士で」とお願いしていましたが、平成18年度から会員や子どもさんの安全をより一層はかるために事前打ち合わせには、必ずアドバイザーが同席し、活動の調整、助言をいたします。

事前打ち合わせは一時間ほどを予定していますが、謝礼金は今までと同じに30分ぶんの謝礼金といたします。ご理解、ご協力をお願いいたします。

送迎等の確認は「確認活動」となり、報酬が発生します

また、施設（保育園など）への送迎等で、施設への挨拶、経路確認などを「確認活動」とし、通常の活動と同じ算出方法で謝礼金の支払いを行います。また、確認活動は原則的には事前打ち合わせ後、両会員のみで行い、必要に応じてアドバイザーが立ち会うことになりました。ご理解ご協力をお願いいたします。

開所時間が午前9時から午後5時までに また第一土曜日をオープン

4月より事務局の開所時間が、月～金曜日の9時～17時に変更となります。また仕事で平日に時間が取れない会員さんが登録・相談できるように、毎月の第一土曜日も事務局を開所します。

変更がある場合は事務局へ ご連絡をお願いします

新しい年度を迎えて、住所や所属が変わった方はいらっしゃいませんか。住所や電話の変更、職場の異動、保育園や幼稚園の転園、小学校入学などファミサポ登録時の記入内容が変更になった場合は速やかにご連絡ください。



アドバイザー紹介

下重喜代

この市民サービス事業が、日野市女性社会事業協会からNPOに移行して丸二年を迎え、会員の伸びは予想を超えています。この春からベテランの土屋さんを迎え、アドバイザー一同、気を引き締め、「ファミサポにお願いして良かった」と益々喜ばれる活動を皆さまにお届けしたいと思います。

岩出叔子

2年間無我夢中でしたが、ゆとりを持って笑顔を忘れず、皆さんに喜んでもらえるファミサポになるようにしたいと思います。現在、着物サークルで仲間と楽しく着物文化を勉強中です。

土屋和子

4月から日野市ファミリー・サポート・センターで働くことになりました。よろしく願いいたします。都内ファミサポでのアドバイザー体験を生かしながら「日野らしい」ファミサポづくりを目指したいと思います。趣味はパン作り。家には夫と長男と猫4匹。

山口克代

人との出会いが多い場です。皆さんの活動のお話や依頼なさった方の感想を聞くと、あたたかな気持ちになり胸がふくらみます。今の時期、ただただ桜の咲くのを待っています。

小澤美和子

さまざまな活動から学ぶことがたくさんあります。みなさんが活動しやすく、「やって良かった」「お願いして助かった」という声を増やせるよう、工夫をしていきたいと思います。台湾が大好きで、屋台の風景を夢に見るほど「小吃（おやつ）」好きです。

根岸恵美子

昨年8月からこちらにお世話になっています。人間は古いですが、経験が浅いので、いろいろご迷惑をおかけすることが多々あると思いますが、長い目で見てください。これからもよろしくお願いします。